

【ウォータークーラー】ご使用上の注意 >>>

- 万一の感電事故を防ぐため、必ずアースを取り付けてください。
- 改造して使いますと、本来の能力を発揮できないばかりでなく、故障の原因となりますので、絶対におやめください。
- 本体に直接水をかけたり、洗ったりしないでください。絶縁の状態が悪くなります。
- 浄水器を通してカルキを抜いた水は悪くなりやすいので、長時間くみおくことは避けてください。
- 毎日1回通水してください。タンク内に長時間水を溜めたままにしておくと、カルキ分がなくなり腐敗しやすくなります。
- 冷水運転をしているとき外気温やタンク内の水量などの使用状態により、タンク内下部表面温度は0℃以下になりますので、氷が生成することがありますが、これは故障ではありません。
- タンクはステンレス製ですが、水アカなど不純物が付着してサビることがありますので、常に清掃してください。
- 据付工事は専門の技術が必要ですので、お買い求めの販売店か水道工事にどうぞ依頼ください。

【工場扇・扇風機・大型風洞扇】ご使用上の注意 >>>

- 長年ご使用の工場扇では、モーター、コード、コンデンサー等の電気部品の経年劣化による発煙、発火の恐れがあります。ご使用前に必ずご確認いただき、次のような症状がある場合には、すぐに使用を中止し、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
 - ・ スイッチを入れても羽根が回らない
 - ・ 羽根が回っても異常に回転が遅かったり不規則
 - ・ 回転するときに異常な音がする
 - ・ モーター部分が異常に熱くなる、コゲくさい臭いがする
- ご使用になる前に、羽根やガードはしっかり取り付けられているか、ガードが変形して羽根に接触していないかチェックしてください。
- 電源コードが折れ曲がったり、破損していないか、時々チェックしてください。
- 運転中はガードの中へ手や物などを絶対に入れないでください。特に小さなお子様はご注意ください。
- ご使用にならないときは差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
- 定期的な点検を心がけてください。
- 長期間コンセントに差し込みプラグを差し込んだままにすると、トラッキング現象*を起こして火災の原因になります。また絶縁劣化による感電事故や漏電火災が発生する危険があります。
(※トラッキング現象:差し込みプラグとコンセントの隙間にたまったホコリが湿気を帯びると、火花が出ます。これを長い時間放っておくと、プラグの刃と刃の間に電気が流れて発熱し、発火する現象のこと。)
- 改造は火災・感電・ケガの恐れがありますので、絶対にしないでください。
- 分解・修理は火災・感電・ケガの恐れがありますので、修理技術者以外の人は修理をしないでください。修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。
- ご使用中に、回転停止・異常音・振動・異臭等が発生した時は、直ちに使用をやめスイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
- 運転中は本機に近づかず、ネクタイ・手袋・カーテン等が巻き込まれないように注意してください。特に小さなお子様はご注意ください。
- 清掃・点検の時はスイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。濡れた手でのコンセントの抜き差しは感電の恐れがありますのでしないでください。
- 差し込みプラグの刃および、刃の取付面に付着したほこりは、火災の恐れとなりますので、きれいに拭き取ってください。
- 製品には、水や、洗剤等をかけたり、吹き付けたりすると漏電による、火災、感電の恐れがありますのでしないでください。
- 配線工事は、有資格者が電気設備技術基準や内線規定に従って、確実、安全に行ってください。(大型風洞扇の場合)
- 直接油煙を吸い込まない位置に据え付けてください。油分などが付着するとプラスチック部分に亀裂が生じたり、熱交換器が腐食するおそれがあります。

【エアーモーター工場扇】ご使用上の注意 >>>

- 清浄な圧縮空気を使用してください。化学薬品や腐食性ガスを含む場合、破損、動作不良の原因となります。
- 市販のレギュレーターで圧力を調整し使用空気圧は0.6MPa以下でご使用ください。
- 傷のあるエアーホースや破裂の恐れのあるエアーホースは危険ですので使用にならないでください。
- 付属のエアーフィルター・ルブリケーターを必ず取り付けられた状態でご使用ください。

【大型冷風扇】ご使用上の注意 >>>

- 換気不十分な閉め切った狭い室内で使用しないでください。湿度が過度に上昇することがあります。
- 屋外、屋内での水のかかる場所では使用しないでください。
- 使用する水は、水道水をお使いください。
- 長期保管する場合、給水タンクの水を捨て、本体内部を清掃し、エレメントを十分に乾燥させてから、電源プラグを抜いてください。

【エアーカーテン】ご使用上の注意 >>>

- 設置面の強度を確認してから設置してください。弱い設置面に取り付けると落下事故や振動の原因になります。
- 屋外の雨水のかかる場所や直射日光下・高温多湿の場所・腐食性のガスが発生する場所には設置をしないでください。また、火気には近づけないでください。絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の恐れがあります。
- 床面から2.3m以上の高さの場所に設置してください。
- エアーカーテンを使用する場合、出入口をエアー遮断しますので室内は必ず換気を行ってください。
- 本体を取り付けた後は、必ず正常な運転ができるか、また本体の取付けが確実に振動・異常音がないか確認してください。

【コンプレッサー】ご使用上の注意 >>>

- 湿った場所、濡れた場所での使用は避けてください。感電事故の原因になり、モーター絶縁を低下させます。
- 必ずアース(接地)してください。
- 揮発性可燃物(シンナー、ガソリン等)の近くでは、絶対に使用しないでください。危険です。
- 電圧は、銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。
- 運転中は、可動部には絶対に手を触れないでください。大変に危険です。
- 安全にご使用いただくために、使用後は必ず手入れ等のメンテナンスを行ってください。
- 必要に応じ、作業にはマスクを着用してください。
- お手入れのときや使用時に水につけたり、水をかけたりしないでください。感電、火災の恐れがあります。
- 付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実でない、使用中に外れたりして、事故やケガの原因となる恐れがあります。
- 修理技術者以外の人は、分解・修理をしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。修理はお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご連絡ください。
- 電気工事は必ず電気工事士が行ってください。電気設備基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。誤った電気工事は火災、感電の原因になります。
- 水のかかる場所や屋外では使用しないでください。感電・ショート・故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。感電・発火の原因となります。